

コメ・コメ加工品輸出拡大緊急対策整備事業評価書

(都道府県名:秋田県)

政策目的	事業実施 地区数 ア	評価対象 外地区数 イ	評価対象 地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象 地区数のうち、都道府 県が事業 実施主体 へ改善指 導を必要と した地区数	地方農政 局等から都 道府県計 画の改善 指導の必 要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
コメ・コメ加工品の 輸出回復及び輸出 拡大に向けた施設 の整備	1	0	1	27.8%	1	有	物流費の高騰による市場価格の上昇に併せ、海外市場ニーズの変化により、取引拡大につながる商談を展開することができていない。継続中の商談を進めることに併せ、各国での積極的なPR展開により、商品の認知度を一層高め、取引量の拡大を図っていく必要がある。 また、大潟村産米の使用割合については、近年、微増傾向にあるものの、R5年実績は55%と目標達成には至っていない。価格競争の影響により廉価での取引が求められ、かつ資材や光熱費などが高止まりしている状況において村産比率を上げるには、より多収性に優れた品種の作付け拡大を行い、原価を抑える努力が必要である。	県の成果目標の平均達成率は27.8%であり、目標を達成していない。 成果目標が未達成となった1地区について、輸出处荷額の目標については、物流費の高騰による市場価格の上昇に併せ、海外市場ニーズの変化により、取引拡大につながる商談を展開することができなかったことから、当初の成果目標が達成されていない。 また、大潟村産原料米の使用割合の目標についても、パックご飯の価格競争激化から、原価を下げるため大潟村産より価格の安い県外産米の利用を余儀なくされてきたこともあり、当初の成果目標が達成されていない。 以上より、県による事業実施主体への指導の下、成果目標の達成に向けた取組の改善が必要である。